

## ～講演会来場者の方からの意見・感想～

- ・ 生徒の皆さんのが“やる気”を持って学校生活を送っている様子を感じることができました。今後も裏方で応援します。
- ・ 「地域の方がコーディネーターです」共創・郷創を地域ぐるみでやっていくことの大切さを感じました
- ・ 高校生がやりたいこと、将来やってみたいことを気づくことができるきっかけを地域で作ってあげることをやってみたい。
- ・ 子供たちの将来のために大江町民の笑顔が持続するために。  
左沢高校が存続できるように心から応援します。微力ながら支えになりたい。

—左沢高校卒業生より—

- ・ 小規模校だからできる、小規模校にしか出来ない学校教育の追求。大きな魅力、大きな夢が持てる学校…この事業のキーワードだと思います。その為には町が大いに介入し、抜本的な左高改革が必要です。私は今からの教育にはインターナショナルな感覚が不可欠です。是非大きな魅力、大きな夢を世界に向かられる青年達が一人でも多く輩出できる左高になってもらいたいと念願します。
- ・ 高校のさまざまな活動があること、さらなる問題点と…  
今の現状を知りました。大江町民として協力したいと思います。
- ・ 左沢高校に興味を持ちました。私が左沢高校に何ができるか、地域人として考えてみたいと思います。
- ・ 人口減少は避けられないことを前提として、その中でも大江町民が渝しんでいる姿があれば、地域と関わる学習によって学校の魅力になると思うにで、町の住民がまざ左高を好きになって欲しいと思う。学力が低いとかマイナスイメージを町民が持たないでほしい。  
学校には、今後の AI などによって変わる社会構造を見据えた教育プログラムを考えてほしい。
- ・ 少人数のクラスながら一致団結し、お互い励ましあいながら学んでいることは素晴らしいと思います。

- ・ 左沢高校は本当に面白い学びがたくさんできる学校だと思います。小国高校のように、ポジティブな循環になるようにするには…と考え続けています。1つ流れができると進み始めるかと思うので、町民みんなで考えていきたいです。無くなつてはこまる！と言うだけではなく、みんなで知恵を出せたら良いです。
- ・ 高校が地域に有ることの重要性が分かったが、町民として何ができるか？
- ・ 中学生に届く方法で学校の情報を発信していただきたいです。時間割、授業の内容など魅力がたくさん有るので、ぜひお願ひします。  
中学生の時は山形と逆方向に有る左沢はマイナスなイメージがありました。住んでみて知つてからそんなことは無い！！と分かりました。  
東北芸術工科大学には面白い先生がいらっしゃるので、ぜひたくさん呼んで話を聞く機会を子供たちに作ってください。
- ・ 大自然の流れには勝てない。社会の流れには人間力で勝てる。今回は「どっち」なんだろうー。 海士町の町長の話 役場は住民総合サービス株式会社です。
- ・ 左沢高校だけでなく地域も互いに輝ける未来を作るために応援してくださる、ご協力してくださる方々が多くいることにとても心強く感じました。町の活躍に積極的に参加をし、地域と関わる時間を増やして地域の皆様と共に左沢高校を盛り上げていけたらと思います。
- ・ 小国高校さんについての話の中で、部活動がないことも一つの魅力になってくると思いました、ないからこそ放課後を自分のキャリアに合わせた活動・学習へとデザインすることで、自分の進路につなげて魅力にしていく強みが有ると思いました。
- ・ 町が高校を支援するという場合に荒砥高校への支援の例がありましたが、学校が望む支援に町が答えていくということも大事だということが分かりました。小国町の小国高校への向き合い方も大変すばらしいと感じました。大江町の多くの支援をしているので、もっとPRしてよいと思います。
- ・ とても勉強になった。  
これまでの情報や知識がつながってきた。  
柿崎さんの話も印象的だった。  
協力隊のもなるほどと思った。  
小国町の高橋さんの最後の話もなるほど。  
安藤先生も司会上手でした。

- ・ 1 高校生と一緒にイベントが出来るようにして行ければ良いなというのが今日の講演での魅力の一つでした。
  - 2 高校からではなく、地域のみんなが高校に何ができるかということと、今の教育は昔と全く違うという柿崎さんの言葉は大変ショックでしたが、考え直すきっかけにさせていただきます。
- 
- ・ 12年前くらいかと思うのですが、自宅に左沢高校の生徒さんが授業で育てた作物を売りに来てくれたことがありました。面白い取り組みだと思いました。町民にとって左沢高校が身近に感じられる同様の取り組み、予定はありますでしょうか。本日は有難うございました。
  - ・ 左沢高校の手作りジャムをいつも楽しみにしています。とてもおいしいです。
  - ・ 本日は大変貴重なお話有難うございました。左沢高校の存続は町にとっても最重要課題。今日いただいたヒントを活かせるように、様々な形で協力したいと思います。